

令和3年12月16日
社務所1階齋室

朝日神社総代会

【報告事項】

- 1、透垣（蕃塀）登録有形文化財の認定について
- 2、秋葉社大祭（鎮火祭）参列について

【協議事項】

- 1、節分厄除祭について
今後の年末から年始にかけての新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、本年度の節分厄除祭の奉仕の仕方について、参拝者の安全第一と社入金増を考慮してご協議願いたい。
- 1) 祭典参列の案内について
 - ① 令和3年12月31日大祓式の時点で、愛知県に緊急事態宣言若しくは大規模イベントに対する制限が発出された場合は、参列者は無しとする。
 - ② 例年通り、奉賛会正副会長・代行・専務・総代・公職者・奉賛会々員に案内をして、出欠案内の際、時間を分けて二部制で案内し齋行する。
※案内するのは約120名で、例年50～60名程度の参列がある。
- 2) 厄除祈祷の方法について
 - ① 祈祷券のみ回収して、祈願者不参列で祈祷する。
 - ② 祈祷券がある程度回収された段階で、宮司がマイクで祝詞を奏上する。
 - ③ 特別祈祷に関しては、拝殿内にて執り行う。※例年10名～15名程度
- ◎ 祈祷券は例年通り一枚1,500円とし、本年度配布数は1,000枚とする。
文案校正は黒田代行が確認（12月末日タイムリミット）
印刷期間は約10日程度必要である。
令和4年1月14日の献酒会新年祈願祭・総代会の際に配布予定。

3) 接待について

- ① 厄除祈祷 祈祷券のみ回収して、祈願者不参列で祈祷する。
- ② 招福豆 例年通り授与する。
- ③ 厄除守 例年通り授与する。
- ④ 神酒 飲物の代案として、カゴメ野菜ジュースを配布する。
※@80円×1,000 神社で購入
- ⑤ 招福餅 本年度は中止とする。
- ⑥ おでん 例年通りのおでん配布は取り止めて、紀文のパックおでんを配布する。 ※@300円×700 神社で購入

4) 配布時の袋について

- ・ 祈祷券にマイバック持参の文言を追加する。
- ・ 持参されない方用のプラ袋も用意する。

5) 節分厄除祭までの日程について

- ・ 令和3年12月末日 祈祷券文案校正・印刷依頼（宮司・黒田代行）
- ・ 令和4年1月上旬 参列案内状作成配布準備・町内会配布準備・
応援出欠表の準備
- ・ 令和4年1月14日 献酒会新年祈願祭・総代会で、厄除節分祭案内状
祈祷券・応援出欠表を渡す

6) その他

- ・ 当日の手順と境内配置について ※別紙参照
- ・ 招待者（公職者）への手土産について
- ・ 招福豆の袋について
- ・ 雨天時の雨対策について

2、令和4年の年中祭典表について

3、大注連縄奉製について

令和3年12月20日（月） 午前10時より

4、その他

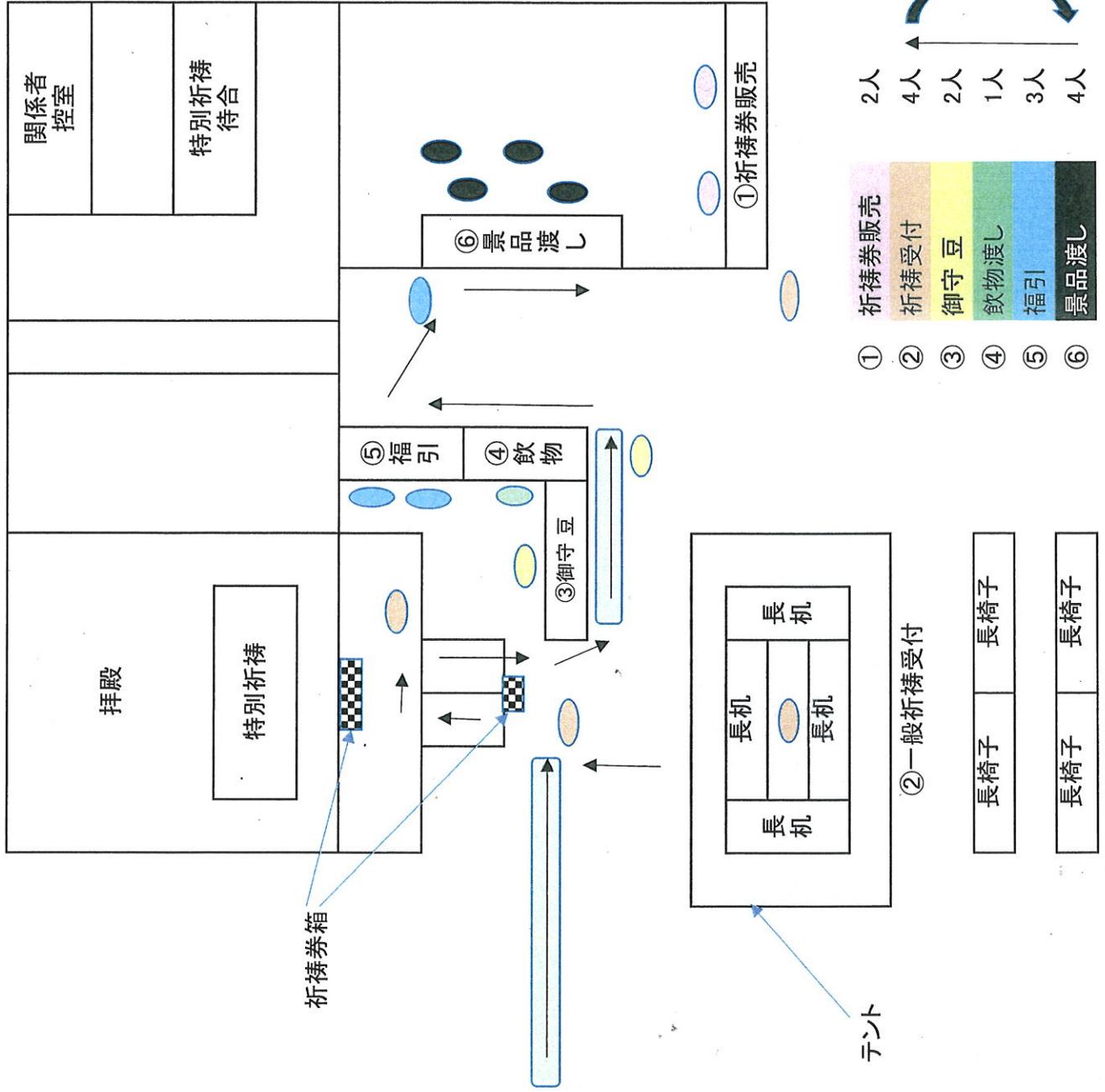
以 上

令和4年 朝日節分厄除祭

担当の役割

NO	担当場所	役 割
①	祈禱券販売	<p>祈禱券の販売。手が空いた時に販売枚数を確認</p> <p>その他の御守の販売、その他の祈禱・御朱印帳の受付</p>
②	祈禱受付1 祈禱受付2	<p>来拝者に祈禱券をお持ちか確認し、祈禱券の無い人には祈禱券販売所を案内する</p> <p>祈禱券をお持ちの方には、住所・氏名等の記入を確認し、未記入であればその場で記入をしてもらう。</p> <p>記入済の人には、拝殿での特別祈禱を希望されるかお尋ねする。</p> <p>拝殿前の列が伸びてきた場合は、列の前の人との間隔に注意を促しつつ列を整える。</p> <p>拝殿での特別祈禱を希望しない人には祈禱券を回収して、飲物渡しを案内する。手が空いた時に祈禱券を整理、枚数を確認する。</p>
③	拝殿前案内1 拝殿前案内2	<p>拝殿前では、来拝者に祈禱券を拝殿前にある祈禱券箱に入れてもらうよう案内する。階段のところで宮司がお祓いをされるので、順に前に進んで参拝してもらう。前の人との間隔に注意してもらう。祈禱を終えた人には次の御守・豆、飲物渡しを案内する</p> <p>手が空いた時に祈禱券を整理、枚数を確認する。</p> <p>拝殿前では御守・豆、飲物渡しを終えた人に次の福引を案内する。福引に列が出来ている場合は、最後尾を案内する。御守・豆、飲物渡しの担当者に渡しのスピード調節をしてもらう</p>
④	飲物渡し1 飲物渡し2	<p>一人が飲物引換券の枚数を確認・回収して、もう一人に伝え飲物を渡す。</p> <p>次の福引で列が長くないよう、拝殿前案内の人と連携しお渡しのスピードを調整する</p> <p>手が空いた時に引換券を整理、枚数を確認する。</p>
⑤	福引1 福引2 福引3	<p>一人が福引券の枚数を確認し、いずれか一枚に枚数を朱書きして戻し、残りの件を回収。2人目が朱書きされた福引回数を確認し、参拝者に引いてもらう。手が空いた時に引換券を整理、枚数を確認する。</p> <p>次の景品渡しの混み具合を確認してスピード調整をする。</p> <p>景品渡し前で各賞を確認して、景品渡しの係りに景品を出してもらう</p>
⑥	景品渡し1 景品渡し2	<p>各賞を確認して、景品を渡す。福引券を回収して、手が空いた時に福引券を各賞毎に整理、枚数を確認する。</p> <p>後半、各賞の在庫に注意し、万一景品がなくなりそうな場合、宮司に相談する。</p>

令和4年 節分厄除祭 配置案



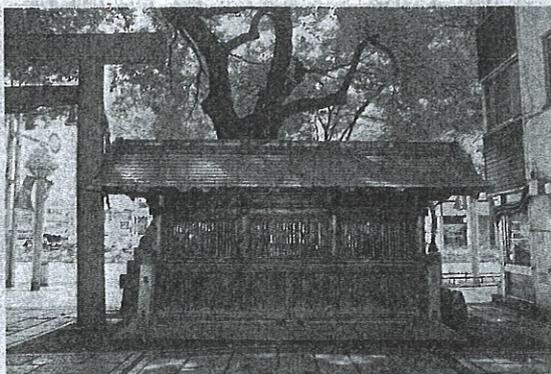
- ・氏子応援者は8時集合
- ・9時までに来賓・招待者の受付準備を終える。外は、9時30分までに準備を終了する。
- ・来賓・招待者は控室へ案内する
- ・9時30分より、来賓・招待者のご祈禱を始める。
 - 一般の方の祈禱券販売は、来賓・招待者の受付終了後とする。(9時45分)
 - 一般の方は、来賓・招待者の拝殿退出後、祈禱受付を始める。(10時)
- その間は、祈禱券への記入を確認し、階段前に並んでいただくか、長椅子にて待機してもらう
- ・氏子応援者の配置が完了次第、祈禱を開始する。
- ・階段前にて、上に上がるか、下で良いか確認し、階段・拝殿前・御守渡しの状況を確認して入場を制限しつつ進んでもらう。特に高齢者に注意
- ・御守・豆渡しのところで、福引・景品渡しの混み具合を確認しながら、次に進んでもらう
- ・1時間ごとに場所を交代する(景品渡しの二人を先頭に、一つ手前と二つ手前の係りへ移動し、引継ぎ注意を必ず受けて交代する。交代してもらった人は二つ手前の人のところへ移動して引継ぎを受けて交代する。これを繰り返す。毎正時に、景品渡しに2人(上村さん、武田さん)、交代が一巡するまで応援に入ってもらおう

登録有形文化財へ

朝日神社透垣

「造形の模範」

国の文化審議会の十九日の答申で、市内からは「造形の模範となっている」として中区錦三にある朝日神



登録有形文化財に選ばれた朝日神社透垣 中区錦三で (市教委提供)

社透垣が新たな登録有形文化財に選ばれた。

市教委によると、透垣は木造で高さ三・四尺、幅一・九尺、長さ四・五尺ほど。

屋根と柱の間に縦格子がはめられている。一八〇九(文化六)年に外から神社内が見えないように建てられた塀で、四一(天保十二)年に現在の形になった。

尾張地方に多い神前目隠し塀の代表的なもので、地域の歴史的景観を伝えている。